

競技注意事項（申し合わせ事項）

2025. 06. 04 【改訂】

1. 競技について

- 1) 本競技会は、2025 年度（公財）日本陸上競技連盟規則及び本大会の申し合わせ事項によって行う。
- 2) トラック競技は、予選及び決勝ラウンド（男子 400m、男女 800m、男子 400mH、男子 4×400mR についてはタイムレース決勝）を実施する。フィールド競技（走高跳以外）は、トップ 8 による 6 回試技を実施する。
- 3) トラック競技は、不正スタート 1 回で失格とする。
- 4) トラック競技の招集完了時刻の段階で予選の必要がなくなった場合、予選は実施しない。競技は原則として決勝の開始時刻に行う。
- 5) 男子 5000m、女子 3000m は、大会 1 日目の夕方（例年よりも遅い時間）に実施する。なお、気象状況に応じて、バックストレート側に給水を用意する。（栃木大会）
- 6) 競技に使用する用器具は、すべて競技場備え付けの物を使用すること（別紙、「用器具一覧」参照）。
- 7) 男女走高跳のバーの上げ方は次のとおりとする（但し天候等の状況により変更することもある）。練習は任意の高さ。ジャンプオフ（1 位決定戦）は 2cm ずつとする。

種 目	練習	1	2	3	4	5	6	
男子走高跳	任意	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	以降3cm刻み
女子走高跳	任意	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	以降3cm刻み

- 8) 男子走高跳で 3 位が 2 名以上となった場合は、全国高専大会出場権をかけた 3 位決定戦を実施する。決定戦の実施方法は、ジャンプオフの方法に準ずる。
- 9) 三段跳について、競技者のレベルに合わせるため、予選では 9m と 11m の踏切板を用意する。9m 板を利用する選手は監督会議までに申し出ること。申し出がない場合は、全て 11m での実施とする。なお、エントリー時に申告した踏切板を最後まで使用する。
- 10) やりの検査については、競技開始時刻の 2 時間前～1 時間 30 分前の間に、カンセキスタジアムのゲート 4 外側の検査場に持参すること。時間外の検査は受け付けない。検査で合格したやりについては、主催者にて預かり、主催者のものとして使用する。（栃木大会）
- 11) 本陸上競技場は、全天候型陸上競技場のため、9mm 以下の全天候型用のスパイクピンを使用すること。ただし、走高跳とやり投については 12mm 以下とする。いずれの場合もスパイクピンの数は 11 本以内とする。
- 12) 競技で使用する靴底の厚さは以下の表に記載された物でなければならない（TR5.2 を適用）。シューズについては、WA（世界陸連）の認証品リストを確認の上、使用すること。

種 目	トラック種目、ハードル種目、障害物競走	フィールド種目
最大の厚さ	20mm	スパイクシューズまたはノン・スパイクシューズ

【WA（世界陸連）Web サイト；[LIST OF APPROVED ATHLETIC SHOES](#)】（2024 年 11 月 1 日から適用）

- 13) 使用された靴に関して審判員が疑義を抱いた場合、競技終了後に各審判長の権限で検査を行うことがある。
- 14) 競技に関する提出書類は、下記のとおりとする。

提出書類	配布場所	提出締め切り時刻	提出・申告場所
プログラム訂正用紙	学校受付時封筒内	大会 1 日目競技開始 1 時間前まで	TIC
欠場届・多種目同時出場届	なし【口頭申告】	招集開始時刻まで	招集所競技者係
リレーオーダー用紙	学校受付時封筒内	招集完了時刻の 1 時間前まで	招集所競技者係
リレーオーダー変更届	招集所競技者係	招集完了時刻	招集所競技者係
抗議受付（口頭含む）	TIC	結果が公式発表から 予選：15 分以内・決勝：30 分以内	TIC
上訴申立書（文書）	TIC		TIC

15) 投てき種目（円盤投）は、投てき場での実施とする。（栃木大会のみ）

2. オープン種目及びオープン出場について

- 1) 男子3種目（100m、200m、1500m）のオープン種目を実施する。また、男女専攻科生のオープン出場を認める。ただし、レーン状況によっては、一切のオープン出場を認めない場合もあり得る。
- 2) **女子種目（リレーを除く）において、各校2名を超えて出場する場合は、3人目からをオープン出場扱いとする。その際は、オープン出場扱いとなる選手をエントリーの段階で必ず明記すること。**
- 3) 女子が1人3種目を超えて出場する場合は、4種目目からをオープン出場扱いとする。その際は、オープン出場扱いとなる種目をエントリーの段階で必ず明記すること。
- 4) 女子4×100mRにおいては他高専との混成チームでのオープン出場を認める。
- 5) 上記1)～4)のオープン種目およびオープン出場者については、対校得点に含めないものとする。

3. 練習について

- 1) 練習に際しては、各学校顧問の管理のもと、別紙「練習場使用日程表」・留意事項に従い、指定された場所・時間帯で実施すること。また、危険・事故防止に配慮すること。
- 2) 練習会場では、競技役員・練習会場係の指示に従うこと。
- 3) 練習会場は、カンセキスタジアムバックストレート側（雨天走路含む）および多目的広場（クレイグラウンド）を使用して練習を行うこと。
- 4) カンセキスタジアム内での練習は、1日目は開門から開会式15分前まで、2日目は開門から競技開始15分前まで使用を認める。カンセキスタジアムでは、投てきピット、芝生フィールド内での練習は禁止する。
- 5) 投てき練習は、必ず各学校顧問が付き添い危険・事故防止に努めること。各学校顧問が付き添っていない場合は練習を認めない。指定された場所・時間帯以外の投てき練習および投てき物を用いた練習（ターン・スイング・助走練習など）は禁止とする。
- 6) 投てき場隣の多目的広場（クレイグラウンド）を投てき競技出場者用の練習場所（W-up場）としても開放する。ジョギングや流し、MB投げなどの練習は、周囲に注意して実施すること。投てき用具（砲丸・円盤・やり等）を用いた練習については禁止する。練習場使用日程表に示された場所・時間以外で、投てき用具を投げる練習は、競技開始直前の公式練習のみとする。（栃木大会）
- 7) 投てき用具の貸し出しは行わない。練習用投てき用具は各校で用意すること。
- 8) フィールド種目に関しては、招集完了後にピットへ移動し、最終コールを済ませた後、足合わせ、練習等は可能である。
- 9) カンセキスタジアム1階管理通路および2階コンコースおよび外周での練習は禁止とする。（栃木大会）
- 10) 総合運動公園内園路はジョギング程度なら可とする。ただし集団での走行、リレーのバトンパスをしながらのジョギング等は禁止とする。選手・関係者及び公園の一般利用者の安全確保のため、ジョギング以外の練習（流し、ダッシュ、ドリル、ハードルやボール等の使用を含む）は禁止とする。（栃木大会）

4. 招集について

- 1) 招集所は、1500mスタート地点後方の第3ゲートに招集所を設置する。競技者は招集開始時刻までに集合し、競技役員の誘導に従うこと。
- 2) 招集開始および完了時刻は、プログラムの競技日程を参照すること。トラック競技は30分前開始、20分前完了、フィールド競技は40分前開始、30分前完了とする。招集完了時刻まで招集所で待機し最終点呼を受けること。その際アスリートビブス（ナンバーカード）、競技用靴等の点検を受けること。
- 3) アスリートビブス（ナンバーカード）は胸と背に1枚ずつ確実につけること。女子選手のセパレートタイプの

ユニフォームについては、ナンバーが審判から見えるように4ヶ所で確実に留めること。ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸または背に1枚つけるだけでよい。

- 4) トラック競技に出場する競技者は、招集の際に腰ナンバーカードを受け取り、右腰後方の位置に固定してから競技場所へ向かうこと。なお、フィニッシュ後、腰ナンバーカードは係員に返却すること。(第2ゲート付近)
- 5) 出場種目を棄権する場合は、招集開始時刻までに招集所の競技者係に口頭で申し出ること。なお、監督会議までに棄権することがわかっている場合は、監督会議の場で申し出ること。
- 6) 2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、本人または代理人が、あらかじめ招集を受けることが出来ない種目の招集開始時刻までに口頭で招集所の競技者係に申し出ること。(フィールド種目を兼ねる場合は、出場する種目の現地の競技役員に申し出ること)
- 7) 招集完了時刻に遅れた競技者や、同一時刻に他種目に出場する旨の届け出がない(連絡がない)競技者は、当該競技種目を棄権したものとして処理する(その競技に出場できない)。
- 8) フィールド種目は、現地招集とする。(栃木大会のみ)

5. リレーについて

- 1) リレーのオーダー用紙は、予選・決勝ともに、招集完了時刻の1時間前までに招集所の競技者係に提出する。
- 2) リレーオーダー用紙を提出した後は、招集完了時刻までに大会医務員の判断がない限り変更は認められない(提出後のケガ等は除く)。ケガ等により変更を希望する場合は、招集所の競技者係から『リレーオーダー変更届』を受け取り、医務員の判断を受ける。変更が認められた場合のみ、『リレーオーダー変更届』を招集所の競技者係に提出する。なお、変更は出場する競技者の変更のみであり、走順を再編成することはできない。
- 3) リレー種目に出走する4人の選手は、招集開始から完了時刻までに招集所にて4人揃って招集を受けること。
- 4) リレー種目に出場するチームは、原則として同一ユニフォームで参加しなければならない。ただし、同一のチームと判別可能(デザイン、配色が同一)であれば、形状(タイプ)が異なるユニフォームを着用しても良い。
- 5) リレー競技のマーカー(最大50mm×400mm)は各チームで用意すること。マーカーは競技終了後に各チームの責任で除去すること。
- 6) 4×400mRにおいて2走および3走の競技者はコーナートップ判定のため、両腰に腰ナンバーをつけること。また4走の競技者は写真判定のため、右腰後方に腰ナンバーをつけること。(栃木大会)
- 7) 専攻科生のオープン出場を認める。ただし、リレー種目は、本科生と専攻科生が同一チームで出場することはできない。

6. 表彰について

表彰は、男女各種目(オープン種目を除く)3位まで行う。該当者(代理可)は競技終了後直ちに控室に集合すること。各種目3位までの表彰者は、選手保護の観点からチームジャージまたはチームTシャツなどで出席すること。下半身はジャージまたはハーフパンツとする。その際、広告および掲示物に関する規定を遵守すること。学校対校の表彰は、閉会式にて表彰を行う。

7. 参加申し込みについて

以下の様式を6月20日(金)までに提出すること。また、エントリーファイルには、次の有効期間内の資格(最高)記録を正確に入力すること。資格記録は、公認記録に限る。

	資格(最高)記録の有効期間
個人種目	<u>令和6(2024)年4月1日から令和7(2025)年6月17日まで</u>
リレー種目	<u>令和7(2025)年4月1日から令和7(2025)年6月17日まで</u>

- 1) NANSを使用したエントリーとする。NANSでのエントリー方法は別途案内する。(栃木大会)

※NANSでのエントリーは締め切り以降にエントリーができなくなるのでご注意ください。

2) 書面による提出：

①NANSでエントリー確定済みの「大会申込一覧表」を印刷して所属長（学校長）印を押印する。また、競技者の健康状態について確認し、問題がなければ、所属長（学校長）印を押印した「大会申込一覧表」の右下余白箇所に学校医名の記入と押印をする。

②所属長（学校長）印、学校医名の記入と押印された「大会申込一覧表」を締め切り期日までに以下の宛先に郵送する。（締め切り日消印有効）

○ 送付先 〒323-0806 栃木県小山市中久喜 771 小山工業高等専門学校 学生課学生係
TEL：0285-20-2148 FAX：0285-20-2882

3) 電子データによる提出：

①NANSでエントリー確定済みの「大会申込一覧表」（PDF データ）※押印不要

②各校関係者一覧「様式1」、参加者数調べ「別紙1」、参加料送金内訳書「別紙2」（Excel データ）

③日本陸連登録データ（PDF データ）（高体連・学連・各都県（一般）登録それぞれのもの）

※オープン種目、オープン出場のみ参加の学生、および、専攻科生についても提出してください。

※日本陸連登録データの取得方法については別途案内する。

を締め切り期日までに以下の宛先にメールで送信する。

○ 送信先 小山工業高等専門学校 学生課学生係 mail：gakusei@oyama-ct.ac.jp

8. 全国高専大会出場権について

1) 個人種目に関して、男子種目（400mH、3000mSC およびリレーを除く）は上位3名が、女子種目（100m、800m、走幅跳、砲丸投）は上位2名が全国大会の出場権を得る。辞退する場合は、大会期間中のうちに、長田陸上競技専門部委員長（小山高専）まで申し出ること。

2) 男子4×100mR と4×400mR については、上位2チームが出場権を得る。また、これ以外のチームの中で有効期間内における公認記録が全国ランキング上位8チームも出場権を得る。

3) トラック種目・フィールド種目において、男子3位（400mH、3000mSC、走高跳を除く）、**男子リレー2位**、および女子2位（100m、800m 走幅跳、砲丸投のみ）の競技者が同タイム（1/1000 秒）や同順位となった場合は、抽選を実施する。

4) 男子走高跳で3位が2名以上となった場合は、全国高専大会出場権をかけた3位決定戦により決定する。

5) 以下に示すランキング種目の出場者（チーム）については、次のような選出方法によって全国大会開催校が決定する。参加標準記録突破者で、かつ、カッコ内のターゲットナンバー（出場制限人数以内）にある資格記録上位者（不出場者を除く）がエントリー可能となる。詳細については、全国高等専門学校体育大会陸上競技の要項を参照すること。ランキング記録申請の締切は、令和7（2025）年7月30日（水）13時厳守のこと。8月1日（金）にランキングがweb上に公開される予定。

【男子】400mH（24名）：59秒00、3000mSC（16名）：10分30秒00

【女子】200m：28秒60、3000m：12分00秒00、100mH：17秒90、4×100mR：56秒00、走高跳：1m40、円盤投：23m00、やり投：25m00 ※女子は各種目上位16名（チーム）とする。

6) 公認記録の有効期間について、令和7(2025)年4月1日（火）から令和7(2025)年7月30日（水）までとする。

9. 個人情報と肖像権の取り扱いについて

主催者は、個人情報に関する法令を遵守し、個人情報保護方針に基づき取り扱う。なお、取得した個人情報と大会の様子の写真等は、大会資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、認められたホームページでの公

開、その他競技運営及び連絡等に利用する。大会参加者で、ホームページや報道等に競技中の結果や写真等を公表してほしくない者は、エントリー時に小山高専学生課学生係まで申し出ること。

1 0. 来場について

- 1) 原則として、有観客で実施し、健康状態に不安がないものの来場に制限を設けない。なお、政府等の発令や会場管理者による制限、感染状況の拡大に基づく主催者の判断によっては、予告なく制限することもある。
- 2) 会場での行動は、運営方針または会場系の指示に従うこと。

1 1. 競技者の入退場について（栃木大会）

- 1) 招集完了後の競技者がスタジアム内に入場する際は、3ゲートからの入場とする。
- 2) 競技中のスタジアム内のウォーミングアップエリア（バックストレート）・雨天走路への入場は、4ゲートからとし、その他のゲートおよびメインスタンド1階中央からの入退場は禁止とする。入退場の際は競技の妨げとならないように注意する。
- 3) スタジアム内競技場所・ウォーミングアップエリア（バックストレート）・雨天走路への出入りは競技者のみ許可する。付添人や指導者、保護者等の入場は不可とする。
- 4) トラック競技に出場する競技者は、フィニッシュ後はバックストレート側を通してスタート地点に戻ることに。フィニッシュ後にメインスタンド前を通らないこと。退場は、1・2ゲートからとする。
- 5) フィールド競技者も他の競技の妨げとならないよう、係員の指示に従うこと。

1 2. T I C（Technical Information Center）について（栃木大会のみ）

TICをスタジアム2FのAゲート内に設置する。TICでは、学校受付、競技に関する抗議等の受付、プログラム訂正の受付、遺失物保管などの業務を行う。

1 3. その他

- 1) 参加申込までに日本陸連および日本高専陸上競技協会への登録を済ませること。
- 2) プログラムに訂正がある場合は、大会1日目の競技開始1時間前までに TICに申し出ること。
- 3) 練習および大会競技中に発生した傷害事故等については、主催者側で応急手当を行うが、その後の処置については一切責任を負わない。したがって、選手はマイナ保険証あるいは現行の「健康保険証」を持参すること。
- 4) カンセキスタジアム内でのテント設営および、のぼり旗等の掲示は一切禁止とする（壁にテープなどを使用しての設置や手すりや柱にロープなどでの設置を含む）。また、競技場外の公園敷地でのテント設営は一切禁止する。
- 5) 横断幕の設置については、バック・サイドスタンド観客席最前列の手すりにひもで縛って設置すること。ただし、メインスタンドおよび1～4ゲート上の設置は許可しない。競技進行、観客の支障にならないよう配慮すること。競技役員から指摘を受けた場合は、その指示に従うこと。
- 6) メインスタンド観客席における集団での応援は認めない。集団での応援はバック・サイドスタンド観客席で実施すること。
- 7) 出場する競技者・補助員以外は競技場内に立ち入らないこと。
- 8) ビデオ装置、音楽プレーヤー、トランシーバーやスマートフォン、その他の通信機能を備えた機器もしくは類似の機器、ヘッドフォン等は競技場内に持ち込まないこと。
- 9) スタンドから競技の映像を録画した機器を競技者に手渡しすることは、ルール上認められているが、カンセキスタジアムの構造上危険があるため、映像機器等を2階スタンドから競技者に手渡しすることは認めない。（栃木大会）

- 10) 競技場に商品名のついた衣類やバックを持ち込む場合は、(公財) 日本陸上競技連盟の国内規程(競技会における広告および展示物に関する規程)に従うこと。競技役員から指摘を受けた場合は、その指示に従うこと。

①上衣・下衣(ユニフォーム、ジャージ、Tシャツ等の衣類全て)

学校名/ロゴ: 上衣は前後に1つずつ、下衣は1つのみ、大きさは問わない。

製造会社名/ロゴ: 上衣下衣それぞれ1つずつ、40 cm² 以内、高さ 5 cm 以内、長さ 10 cm 以内

②手袋、ソックス、帽子、リストバンド、眼鏡・サングラスなどのアパレル用品

所属団体名/ロゴ: 1箇所、10 cm² 以内(学校名/ロゴ: 1箇所、大きさの制限なし)

製造会社名/ロゴ: 1箇所、10 cm² 以内、長さ 4 cm 以内

③全てのタオル、バッグ

製造会社名/ロゴ: 40 cm² 以内、高さ 5 cm 以内

(この規程は 2025 年 4 月修改訂)

【[競技会における広告および展示物に関する規程〔国内〕](#)】



- 11) カンセキスタジアムメインスタンド中央付近の階段およびエレベーターは使用しないこと。またスタジアムメインスタンド1階およびエントランス付近には、競技役員、補助員および表彰者以外は立入ることができない。(栃木大会)
- 12) 競技結果等は、栃木陸上競技協会ホームページの速報サイトに掲載する。
- 13) 貴重品は各自、各校の責任をもって保管し、盗難・紛失等に十分注意すること。
- 14) 宿泊・お弁当については別途要項による。
- 15) 各自が出したゴミは必ず持ち帰ること。競技場備え付けのゴミ箱や最寄り駅等に捨てないこと。